

2019年 KYC ポイントレース 帆走指示書

1. 適用規則 国際セーリング競技規則(RRS)
各クラスルール(但し、この帆走指示書によって変更されたものを除く)
関西ヨットクラブレース安全基準、及びこの帆走指示書とする。
2. 参加資格 自艇及び関係する第三者間の事故の責任を負えること。
LOA19ft以上のモノハル艇で2名以上乗艇すること。(大阪湾レースは別途定める。)
関西ヨットクラブ安全基準を満たしていること。
IRCは証書記載のクルー人数×85kgの合計体重以内とする。
参加申込書の乗員氏名欄に体重を申告すること。
3. スケジュール **IRC クラス、WHITESAIL クラス(通常期間)**
09:00-09:20 出艇申告 09:20-艇長会議 (KYC2階)
10:55 予告信号
※各クラス合同開催日は艇長会議にて各クラス予告信号時間を決定する。
※7月、8月の夏季期間は全ての時間を1時間繰り下げる。
※大阪湾レースは別途定める。
DRAGON クラス
10:55 予告信号
※12月のみ艇長会議(09:20- KYC2階)あり。
※全クラス合同開催日は艇長会議にて各クラス予告信号時間を決定する。
4. レースコース **IRC クラス、 WHITESAIL クラス**
Windward-Leeward 4Leg, Triangle-Windward-Leeward5Leg, Short Distance
※各日採用コースはレーススケジュールに定める。
※レースごとの採用コースは艇長会議にて決定する。
※大阪湾レースは別途定める。
DRAGON クラス
Windward-Leeward 4Leg(スタート前本部船に数字旗1掲揚)
Windward-Leeward 5Leg(スタート前本部船に数字旗2掲揚)
※全クラス合同開催日のコースは艇長会議にて決定する。
5. スタート レースはRRS26に従いスタートする。
クラス別スタートを採用する場合、そのスタート順は艇長会議にて決定する。
クラス旗は下記とする
IRC クラス:グリーン旗
WHITE SAIL クラス:KYCクラブ旗
DRAGON クラス:D旗
スタート信号後5分以内にスタートしない艇は「DNS」と記録される。
6. タイムリミット スタート信号後120分とする。タイムリミット内にフィニッシュできなかった艇はDNFとして記録される。
*Short Distance、大阪湾一周レースは別途定める。
7. 帰着申告 レース艇はフィニッシュ後レース本部(KYC事務局)にて帰着申告を行うこと。リタイアした艇は速やかに運営艇またはレース本部(KYC事務局 0798-26-0691)へ連絡すること。
8. 失格に替わる罰則 RRS44.2の720度の回転を適用する。
DRAGONクラスはDRAGONクラス同士の場合のみ360度の回転を適用する。
それら以外を適用する場合は別途定める。

9. 抗議 コミッティーの指名するプロテスト委員会が裁定する。抗議締切時間は当日の最終レース終了後又は中止の決定後 120 分とする。再審の請求は判決翌日 (KYC 休日の場合は翌営業日) の 17 時までとする。
10. レーティング IRC 総合クラス:IRC レーティング (ENDORSED) を採用する。
 IRC ミドルボートクラス:IRC レーティング (NORMAL 以上) を採用する。
 ※IRC 総合クラスには IRC レーティング NORMAL 証書の保有艇もレースに参加できるが、年間ポイントへの算入は ENDORSED 証書の保有艇に限る。
 WHITE SAIL クラス:レース委員会が決定したレーティングを採用する。
 ボーナス&ペナルティー (すべてレーティングに乗じる)
 ダクロンメイン:1% メインファーラー:5% ブームファーラー:2%
 ダクロンジブ:1% ジブファーラー:4% クルージングスピン(ソックス付):1%
 ノンスピン:5% ノンポール(ガンポールはポールとみなす):1% ソリッドペラ:10%
 ダブルハンド:3% 水上係留艇:3% 船齡:1 年につき 0.2%、最大 6%(30 年)
 1 レース終了毎に 1 位からマイナスハンディとして 1 位:3%、2 位:2%、3 位:1%を、最下位からボーナスとして最下位:6%、最下位から 2 番目:4%、最下位から 3 番目:2%を付ける。
 ※シーズン中に艇の入れ替えがあった場合でも、旧艇の順位ボーナス、ハンディを引き継ぐ
 DRAGON クラス:スクラッチ
11. 得点方法 RRS 付則 A4 の低得点方式を採用する。
 IRC クラス:大阪湾レースのポイント計算は通常得点で 2 レース扱いとする
 WHITE SAIL クラス:大阪湾レースのポイント計算は 1/2 とする。
12. 年間ポイント IRC クラス:成立したレースの 80 % (小数点以下四捨五入) を得点とする。
 WHITE SAIL クラス:成立したレースの 80 % (小数点以下四捨五入) を得点とする。レースが成立しなかった場合、エントリーした艇に 1 日につき ENT (エントリー数+1 のポイント) が与えられる。
 DRAGON クラス:成立したレースの 80% (小数点以下四捨五入) を得点とする。
 全クラスとも年間 4 戦以下の実施の場合、全てのレースを得点とする。
 全クラスとも合計得点が低い方の艇を上位とする。同得点の場合は、より上位の得点の多い方の艇を上位とする。
 全クラスともシーズン中に艇の入れ替えがあった場合でも、同一クラスであれば得点を継続出来る。
 全クラスとも各レース日、各クラス毎に 3 艇以上の参加で成立とする。
13. 無線の使用 レース委員会は VHF72 チャンネルによりレース艇にリコール等のアナウンスを行うことがある。放送や放送時間の的確性に関する落ち度は、救済要求の根拠にはならない。これは RRS 規則 62.1(a)を変更している。
14. 賞 各クラス年間 1 位~3 位 (参加艇数による。)
 ※年間 3 日以上レース開催がされない場合、年間表彰は行わない。
 各クラス皆勤賞
 場合により各日で表彰を行う事がある。
15. 責任の所在 RRS による。
16. 緊急連絡先 海上保安庁 118番
- ポイントレース出艇料 IRC 10,000 円/WHITE 8,000 円(KYC メンバー艇) 10,000 円(KYC メンバー艇以外)
 DRAGON 年間エントリー 42,000 円(KYC メンバー艇) 56,000 円(KYC メンバー艇以外)
 1 日エントリー8,000 円(KYC メンバー艇) 10,000 円(KYC メンバー艇以外)

ポイントレース乗員登録料(IRC、WHITE、DRAGON クラス)

パーティーのある日	1,500 円/1 名
ウェットバーパーティー	1,000 円/1 名
パーティーのない日	500 円/1 名(DRAGON はなし)
スーパージョイント	未定

(社)関西ヨットクラブ レース日の海上での安全基準と危機管理 (レース参加艇の乗員全員は以下の全項目を遵守すること)

- ①海上衝突予防法、海上交通安全法、港則法など関連法規を遵守すること。
- ②法令に関わり無く航行中は他の船舶との衝突予防に努めること。
- ③有効なヨット保険等、損害賠償保険に加入していること。
- ④有効な小型船舶検査証を有し、法定備品を搭載していること。(DRAGON を除く)
 - ・法定航海灯が正常に点灯すること。
- ⑤JSAF 及び所属する各クラス協会の定める事項を遵守すること。
 - ・安全備品等、必要な備品を搭載していること。
 - ・セールに番号を付けること。(番号を持たない艇は事前に申し出ること。)
- ⑥ボートを安全な状態に保っていること
 - ・アンカーとアンカーラインが常時、使用可能な状態であること。
 - ・レース海面のどこからでも帰港可能な量以上の燃料を搭載していること。(DRAGON を除く)
 - ・安全備品等は常に使用可能な状態にしておき、使い方も把握しておくこと。
 - ・日頃からボート整備に努め、安全な航行が可能な状態にしておくこと。
- ⑦海上では常時、緊急通信手段が通信可能な状態にしておくこと。
 - *艇長の携帯電話
 - *VHF 72ch
- ⑧艇長が危険と判断した場合速やかにレースをリタイアしレース本部に連絡すること。リタイア後は速やかに帰港すること。
 - ・風、波等の状況が悪くなりレース続行が危険だと判断した時。
 - ・ボートや艀装品等に不具合が生じレース続行が不可能と判断した時。
 - ・乗員が危険な状態に陥った時(怪我、病気、乗員の落水等状況により)
- ⑨海上で危険な状態に陥った時は速やかに対処し、レース本部と各方面(必要な場合)に連絡すること。
 - ・怪我や病気の対処(止血、心肺蘇生等)と救助要請。
 - ・乗員の落水時の対処(救出)と救助要請。
 - ・ボートが航行不能な状態になった時の対処と救助要請。
 - *レース本部船:VHF72ch もしくは 090-3052-7854(横山)
 - *レース陸上本部:0798-26-0691(KYC 事務局)
 - *参加各艇:VHF72ch
 - *海上保安庁:118 番
- ⑩乗員落水時、病人や怪我人が出た時、艇にダメージがあった時等の対処方法を把握しておくこと。
 - ・落水者救出方法。
 - ・止血や心肺蘇生法等。
 - ・応急ティラーやラダーの取り付け方法等。
 - *チーム内で話し合い、講習会の受講や練習を行っておくことを推奨する。

⑪全乗員の緊急連絡先を把握していること。

- ・乗員の緊急時の連絡先(家族など)を日頃からチーム内でまとめておくこと。

レース期間中いつでも主催者による安全立ち入り検査に異議の無いこと。

※関係者以外の海上でのドローン等の撮影を禁止します。関係者が撮影する場合、事前にレース委員会に申告し、許可を得ること。

※レース期間中の艇及び乗員の肖像使用权等は主催者側にあること。

※各事項のルール、方法の詳細は専門書、専門マニュアルを参照して下さい。

(社)関西ヨットクラブ レース運営基準
(レース運営には以下の基準を用いる)

①スタート前風速 15m/s以上、又は強風波浪警報、津波注意報が発表された場合。

信号旗 AP 旗掲揚(延期)又は信号旗 AP/A旗連旗掲揚(中止)。

(社)関西ヨットクラブ クラブハウス利用規定

KYCのトイレ、シャワー、1階ウェットバーはKYCメンバー専用です。クルーの方は新西宮ヨットハーバーのトイレ、シャワーを使用して下さい。(全乗員に周知徹底すること。)